

◆◆第 81 回定期全国大会決定事項に基づく申し入れ

新型コロナウイルス感染症対策を万全にして実施

【全国発信記事】名古屋支部 愛知県と南知多町に申し入れ

船員政策諸課題の申し入れ

申し入れ内容＝海員組合・東海北陸旅客船協会・全国海友婦人会伊勢湾支部での 3 者合同名古屋支部は、第81回定期全国大会決定事項に基づく申し入れを愛知県と南知多町へ実施した。申し入れ内容は、本組合と東海北陸旅客船協会（福武章夫会長）、全国海友婦人会伊勢湾支部と合同で行い、愛知県への申し入れは岡明彦愛知県議会議員にご同行いただいた。

各自治体の対応

愛知県

愛知県への申し入れは 1 月 20 日に行い、大村秀章愛知県知事にご対応いただいた。大村知事からは「海運・旅客船は重要な海上インフラであり新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいる中、エッセンシャルワーカーである船員の予防接種の方法について検討せねばならず、コロナ禍の終息、その後の地元企業の活力復活にむけて検討していきたい」との考え方が示された。

南知多町

南知多町への申し入れは 1 月 19 日に行い、石黒和彦南知多町長にご対応いただいた。石黒町長からは「新型コロナウイルス感染症対策を行っているが、フェリー・旅客船関連では、名鉄海上観光船が島民の貴重な生活航路であり、観光誘致も含め、重要な海上交通手段として維持・活性化の検討を行いたい。また海の魅力を広げるべく協力していきたい」との考え方が示された。

「海員だより」